

航空特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法規 12問
無線工学 12問 } 24問 1時間

法 規

〔1〕 無線局の無線設備の変更の工事の許可を受けた免許人は、総務省令で定める場合を除き、どのような手続をとった後でなければ、許可に係る無線設備を運用してはならないか。次のうちから選べ。

- 1 当該工事の結果が許可の内容に適合している旨を総務大臣に届け出た後
- 2 総務大臣の検査を受け、当該工事の結果が許可の内容に適合していると認められた後
- 3 総務大臣に運用開始の期日を届け出た後
- 4 工事が完了した後、その運用について総務大臣の許可を受けた後

〔2〕 航空機用救命無線機の一般的条件として無線設備規則に規定されていないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 電源は、人体に危害を及ぼさないように適切に遮蔽してあること。
- 2 航空機に固定され、容易に取り外せないものを除き、小型かつ軽量であって、一人で容易に持ち運びができること。
- 3 海面に浮き、横転した場合に復元すること、救命浮機等に係留することができること（救助のため海面で使用するものに限る。）。
- 4 筐体に黄色又は橙色の彩色が施されていること。

〔3〕 航空特殊無線技士の資格を有する者が、航空局（航空交通管制の用に供するものを除く。）の空中線電力50ワット以下の無線電話の国内通信のための通信操作を行うことができる周波数の電波はどれか。次のうちから選べ。

- 1 25,010kHz以上
- 2 1,606.5kHz以上
- 3 25,010kHz未満
- 4 28,000kHz以下

〔4〕 免許人は、無線局の検査の結果について総務大臣から指示を受け相当な措置をしたときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 その措置の内容を無線局事項書の写しの余白に記載する。
- 2 速やかにその措置の内容を総務大臣に報告する。
- 3 その措置の内容を免許状の余白に記載する。
- 4 その措置の内容を検査職員に連絡し、再度検査を受ける。

〔5〕 総務大臣から無線局の免許が取り消されることがあるのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 免許状を失ったとき。
- 2 運用許容時間外の運用をしたとき。
- 3 免許状に記載されていない周波数の電波を使用したとき。
- 4 正当な理由がないのに、無線局の運用を引き続き6箇月以上休止したとき。

〔6〕 無線局の免許がその効力を失ったときは、免許人であった者は、その免許状をどうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 3箇月以内に総務大臣に返納する。
- 2 直ちに廃棄する。
- 3 1箇月以内に総務大臣に返納する。
- 4 2年間保管する。

航空特殊無線技士試験問題

法 規

- 〔7〕 次の記述は、呼出符号の使用の特例について述べたものである。無線局運用規則の規定に照らし、☐ 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

航空局又は航空機局は、連絡設定後であって☐ のおそれがないときは、当該航空機局の呼出符号又は呼出名称に代えて、総務大臣が別に告示する簡易な識別表示を使用することができる。ただし、航空機局は航空局から当該識別表示により呼出しを受けた後でなければこれを使用することができない。

- 1 妨害
- 2 途絶
- 3 混同
- 4 混信

- 〔8〕 遭難航空機局が遭難通信に使用する電波に関する次の記述のうち、無線局運用規則の規定に照らし、誤っているものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 遭難航空機局は、F 3 E 電波 1 5 6 . 8 M H z を使用することができる。
- 2 遭難航空機局は、遭難通信を開始した後は、いかなる場合であっても、使用している電波を変更してはならない。
- 3 遭難航空機局は、責任航空局から指示されている電波がない場合には、航空機局と航空局との間の通信に使用するためにあらかじめ定められている電波を使用する。
- 4 遭難航空機局は、責任航空局から指示されている電波がある場合にあっては、当該電波を使用する。

- 〔9〕 無線電話通信において、応答に際して直ちに通報を受信しようとするときに応答事項の次に送信する略語はどれか。次のうちから選べ。

- 1 受信します
- 2 OK
- 3 どうぞ
- 4 了解

- 〔10〕 無線電話通信において、無線局は、自局に対する呼出しを受信した場合に、呼出局の呼出符号又は呼出名称が不確実であるときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 応答事項のうち相手局の呼出符号又は呼出名称を省略して、直ちに応答する。
- 2 応答事項のうち相手局の呼出符号又は呼出名称の代わりに「貴局名は何ですか」を使用して、直ちに応答する。
- 3 応答事項のうち相手局の呼出符号又は呼出名称の代わりに「誰かこちらを呼びましたか」を使用して、直ちに応答する。
- 4 呼出局の呼出符号又は呼出名称が確実に判明するまで応答しない。

- 〔11〕 航空機の遭難に係る遭難通報に対し応答した航空機局はどうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 直ちに当該遭難通報を航空交通管制の機関に通報する。
- 2 救助上適当と認められる無線局に対し、当該遭難通報の送信を要求する。
- 3 付近を航行中の航空機に遭難の状況を通知する。
- 4 直ちに遭難に係る航空機を運行する者に遭難の状況を通知する。

- 〔12〕 無線局が無線電話の機器の試験のため電波を発射しているときにしばしば確かめなければならないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 その電波の周波数の偏差が許容値を超えていないかどうか。
- 2 「今日は晴天なり」の連続及び自局の呼出符号又は呼出名称の送信が5秒間を超えていないかどうか。
- 3 受信機が最良の感度に調整されているかどうか。
- 4 他の無線局から停止の要求がないかどうか。